

釧路都心部まちづくり計画 (事業構想編) 策定以降の検討経過 と 今後の見通しについて

検討項目		2021～22(R3～4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度以降
釧路駅周辺の再整備方針の検討	主要な検討	【市】再整備方針の検討 ●釧路駅周辺の再整備方針の検討 (駅前広場、高架下バスターミナル、タクシープール 一般車乗降場、駐車場 等) ●賑わい創出に向けた導入機能の検討 ●道路網の検討(バス専用道路 等) 交通シミュレーションの実施	【市】再整備方針の検討深度化 ●交通シミュレーションや市民ワークショップ等による市民意見を踏まえた再整備方針のブラッシュアップ ●空間デザイン指針の検討 ●都心部まちづくり計画【事業計画編^(仮)】の検討 市民ワークショップの実施	【市】再整備方針・デザイン指針の策定 ●都心部まちづくり計画【事業計画編^(仮)】 (再整備方針・空間デザイン指針)
	付帯調査や市民理解の促進事業	【市】駅前・北大通の交通実態調査 ●都心部内主要交差点交通量調査 等 【市】市民説明会[R3:計9回、R4:計7回] フォーラム [R3:第1回、R4:第2回]	【市】VR映像の作成 【市】フォーラム [R6.2月:第3回開催予定] ●再整備の状況を市民向けにVR映像で視覚的に表現し、フォーラムにて公表	【市】都心部まちづくりの進捗状況に関する定期的な情報共有及び機運醸成
	ウォーカブル化の検討	【市】ウォーカブルなまちづくりの検討 ●北大通の活性化に向けた機運醸成	【市】ウォーカブルなまちづくりの検討 ●北大通のウォーカブル化に向けた社会実験の企画・準備	【市】社会実験 ●北大通等における社会実験の実施 ●公共空間の利活用ルールの検討
連 携		釧路都心部まちづくり推進協議会(準備会)での情報提供や通常業務の中で、関係機関(国・北海道・JR北海道)と連携を図っている。		2024(R6)年度以降については、市が現時点において想定する見通しであり、今後の検討の進捗に応じて、流動的な要素を含むものである。
本計画の実現に向けた基幹3事業	鉄道高架事業	【北海道(市)】整備基本構想の検討 ●整備基本構想などの検討 ●新設時の線路数やホーム数などの概略検討	【北海道】連続立体交差事業調査[補助調査] ●鉄道敷地内の測量 等 【北海道(市)】事業化に向けた基礎検討 ●工事実施を想定した施工手順の検討 ●仮設の線路などの概略検討	【北海道】同左[補助調査] ●鉄道敷地内の地質調査 ●鉄道施設の概略設計 等 北海道公共事業事前評価^{※1} 着工準備採択協議^{※2} 詳細設計 ※2 連続立体交差事業の事業化に向けた詳細調査・検討に入る事前において、その事業の必要性などを国に認めてもらい、国の補助事業として位置付けられるもの。
	道路整備事業 [高架下道路]	【北海道・市】関連道路の概略設計等 ●(道)旭跨線橋の平面化の検討 ●(市)北中跨線橋の平面化(宝橋通) ●(市)木工場踏切の除却(鉄北東2線1)	【北海道・市】関連道路の概略設計等 ●(道)旭跨線橋の平面化の検討 ●(市)高架下に新設する道路 (市役所横通、柳町公園大通の延伸)	【北海道・市】関連道路の概略設計 ●追加検討(必要に応じて実施) 等 【北海道・市】関連道路の詳細設計
	土地区画整理事業	【市】基本調査 ●課題把握、前提条件の整理、事業化に向けた基礎検討 【市】事業調査 ●権利調査 ●概要案作成	【市】事業調査[補助調査] ●現況測量調査 ●事業計画(案)作成に向けての各種検討	【市】事業調査[補助調査を含む] ●上記2事業の進捗を踏まえた検討→事業計画(案)作成 等 【市】促進調査[補助調査] ●説明会、意向調査 等
		都市計画決定		事業認可